



## 平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月12日

上場取引所 東

上場会社名 朝日印刷株式会社

コード番号 3951 URL <http://www.asahi-pp.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 濱 尚

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長

(氏名) 大崎 洋治

TEL 076-421-1177

四半期報告書提出予定日 平成25年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	22,993	3.2	1,801	16.3	1,975	16.8	1,124	29.3
24年3月期第3四半期	22,286	5.3	1,549	△5.4	1,692	△7.2	870	△20.3

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 1,104百万円 (33.3%) 24年3月期第3四半期 828百万円 (△9.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
25年3月期第3四半期	105.73	105.19
24年3月期第3四半期	81.58	81.32

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
25年3月期第3四半期	35,093	18,902	53.2	1,764.66
24年3月期	33,415	18,367	54.4	1,701.11

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 18,678百万円 24年3月期 18,183百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
24年3月期	—	15.00	—	20.00	35.00
25年3月期	—	15.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	30,000	0.8	2,150	2.6	2,340	2.2	1,270	7.1	119.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、【添付資料】P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期3Q	11,175,634 株	24年3月期	11,175,634 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

25年3月期3Q	590,656 株	24年3月期	486,161 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	10,637,414 株	24年3月期3Q	10,665,088 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は、【添付資料】P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

#### <売上状況>

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要で緩やかな回復を示しておりますが、長引く円高や欧州債務危機に加え、中国や新興国経済の減速で、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような中、当社グループは、「美と健康」にかかわる分野を事業領域とし、医薬品・化粧品包材（パッケージ・添付文書・ラベル等）の製造・販売を行う印刷包材事業及び包装システム販売事業を中核に、業容の拡大、企業価値の更なる向上に努めてまいりました結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、前第3四半期連結累計期間に比べ7億7百万円増（前年同期比3.2%増）の229億93百万円となりました。

セグメント別の売上の状況は、以下の通りであります。

#### 印刷包材事業

当社グループの主たる事業である印刷包材事業におきましては、市場での企業間競争が一段と厳しさを増している事業環境の中、当社グループは市場ニーズに即した付加価値の高い製品の提供に努め、お客様・地域に密着した提案型営業活動を展開するとともに、高水準の品質保証体制を追求し、安定した製品の供給に努めてまいりました。

医薬品市場におきましては、高齢化の進展を受けた医療用向け製品の堅調な受注に加え、O T C向け製品におきましても受注は前年同期の実績を上回りました。

化粧品市場におきましては、P P製クリアカーターの受注は減少しましたものの、それを上回る紙製パッケージの受注により、前年同期の実績を上回りました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における印刷包材事業の売上高は、前第3四半期連結累計期間に比べ13億90百万円増（前年同期比6.7%増）の220億42百万円となりました。

#### その他

##### ①包装システム販売事業

当セグメントでは、印刷包材と連携したトータル提案による、時流や得意先ニーズにマッチした新たな「包装」の開発を主眼とした包装機械や包装ラインの企画提案・仕入・販売を行っております。

当第3四半期連結累計期間における包装システム販売事業の売上高は、前年同期のような大型案件の受注が少なく、前第3四半期連結累計期間に比べ7億35百万円減（前年同期比49.2%減）の7億60百万円となりました。

##### ②人材派遣事業

当セグメントでは、当社グループ内のみならず地域企業からの求人を受けて人材の派遣を行っております。

当第3四半期連結累計期間における人材派遣事業の売上高は、前第3四半期連結累計期間に比べ51百万円増（前年同期比36.8%増）の1億90百万円となりました。

#### <利益状況>

利益面につきましては、原材料費や労務費は増加しましたが、売上高増加の影響により、当第3四半期連結累計期間における営業利益は18億1百万円（前年同期比16.3%増）、経常利益は19億75百万円（前年同期比16.8%増）となり、四半期純利益は11億24百万円（前年同期比29.3%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

財政状態を分析するに当たり、その基礎となる当第3四半期連結会計期間末現在の連結貸借対照表は、子会社6社のうち1社は小規模であり、連結財務諸表に重要な影響を及ぼしていないため連結の範囲から除外し、連結子会社5社で作成しております。

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、350億93百万円となり、前連結会計年度末に比べ16億77百万円増加いたしました。

その内、流動資産は、138億49百万円と、前連結会計年度末に比べ13億9百万円増加いたしました。その主な要因は受取手形及び売掛金の増加であります。また固定資産は、212億43百万円と、前連結会計年度末に比べ3億68百万円増加いたしました。その主な要因はリース資産の増加であります。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、161億90百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億42百万円増加いたしました。

その内、流動負債は、115億16百万円と、前連結会計年度末に比べ12億36百万円増加いたしました。その主な要因は支払手形及び買掛金の増加であります。また固定負債は46億74百万円と、前連結会計年度末に比べ93百万円減少いたしました。当第3四半期連結会計期間末の純資産は189億2百万円と、前連結会計年度末に比べ5億34百万円増加いたしました。

この結果、当第3四半期連結会計期間末現在の自己資本比率は、53.2%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

第3四半期の経営成績は、概ね期初予想と同じ傾向で推移しており、平成24年5月7日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる当第3四半期連結結果計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,028,546	1,638,743
受取手形及び売掛金	8,370,033	9,612,423
商品及び製品	588,276	709,337
仕掛品	689,589	753,476
原材料及び貯蔵品	421,633	450,800
繰延税金資産	240,892	196,481
その他	231,212	522,709
貸倒引当金	△30,307	△34,459
流動資産合計	12,539,876	13,849,512
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,017,751	5,732,421
機械装置及び運搬具（純額）	2,008,111	2,017,837
土地	5,826,134	5,867,714
リース資産（純額）	2,185,512	2,469,219
建設仮勘定	7,035	194,109
その他（純額）	315,330	350,474
有形固定資産合計	16,359,876	16,631,777
無形固定資産		
その他	252,386	243,245
無形固定資産合計	252,386	243,245
投資その他の資産		
投資有価証券	3,165,058	3,283,167
長期貸付金	14,138	11,724
繰延税金資産	399,788	407,554
投資不動産（純額）	188,022	186,073
その他	581,109	534,855
貸倒引当金	△84,544	△54,450
投資その他の資産合計	4,263,571	4,368,925
固定資産合計	20,875,834	21,243,948
資産合計	33,415,711	35,093,460

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,210,379	6,917,585
短期借入金	30,000	130,000
1年内返済予定の長期借入金	756,261	732,379
リース債務	231,064	266,129
未払法人税等	512,809	223,198
賞与引当金	403,439	300,241
その他	2,136,206	2,946,815
流動負債合計	10,280,160	11,516,348
固定負債		
長期借入金	735,595	438,214
リース債務	1,922,304	2,191,618
繰延税金負債	323,022	322,074
退職給付引当金	1,061,689	1,108,687
役員退職慰労引当金	603,145	483,285
その他	122,195	130,696
固定負債合計	4,767,952	4,674,577
負債合計	15,048,112	16,190,926
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,514,753	1,514,753
資本剰余金	1,717,859	1,718,964
利益剰余金	15,377,983	16,129,789
自己株式	△670,290	△888,007
株主資本合計	17,940,306	18,475,499
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	243,626	203,415
その他の包括利益累計額合計	243,626	203,415
新株予約権	34,345	56,998
少数株主持分	149,321	166,620
純資産合計	18,367,598	18,902,534
負債純資産合計	33,415,711	35,093,460

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	22,286,017	22,993,098
売上原価	17,279,559	17,493,394
売上総利益	5,006,458	5,499,704
販売費及び一般管理費	3,457,126	3,697,827
営業利益	1,549,332	1,801,876
営業外収益		
受取利息	861	312
受取配当金	60,648	69,478
受取賃貸料	43,718	44,807
作業くず売却益	93,844	95,981
雑収入	35,887	57,781
営業外収益合計	234,960	268,361
営業外費用		
支払利息	55,865	51,348
支払手数料	8,126	7,185
賃貸収入原価	11,458	22,966
雑損失	16,808	12,777
営業外費用合計	92,259	94,278
経常利益	1,692,033	1,975,959
特別利益		
固定資産売却益	—	10,702
投資有価証券売却益	1,080	16,620
特別利益合計	1,080	27,323
特別損失		
固定資産除売却損	17,762	27,534
投資有価証券売却損	—	11,299
投資有価証券評価損	2,198	—
ゴルフ会員権評価損	10,280	7,600
特別損失合計	30,241	46,433
税金等調整前四半期純利益	1,662,872	1,956,849
法人税、住民税及び事業税	752,882	754,481
法人税等調整額	23,151	57,724
法人税等合計	776,034	812,205
少数株主損益調整前四半期純利益	886,837	1,144,643
少数株主利益	16,806	19,964
四半期純利益	870,031	1,124,679



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	886,837	1,144,643
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△58,283	△40,238
その他の包括利益合計	△58,283	△40,238
四半期包括利益	828,554	1,104,405
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	811,814	1,084,468
少数株主に係る四半期包括利益	16,739	19,937

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。